

i モード / i モーション / i チャンネル

i モードとは 148

■ サイトを表示する

サイトを表示する.....	i モードメニュー / サイト表示	148
サイトの見かたと操作.....		151
キーワード検索する.....	クイック検索	153
マイメニューに登録する.....	マイメニュー	153
i モードパスワードを変更する.....	i モードパスワード変更	153
インターネットホームページを表示する.....	インターネット接続	154
インターネットホームページやサイトを登録して素早く表示する.....	ブックマーク	154
登録したページに一括して接続する.....	ワンタッチマルチウィンドウ	156
サイトの内容を保存する.....	画面メモ	156

■ サイトから画像やメロディなどをダウンロードする

有料コンテンツのダウンロードについて.....		157
サイトやメッセージから画像を取得する.....	画像保存	157
サイトからメロディをダウンロードする.....	i メロディ	158
サイトからPDFデータをダウンロードする.....		158
サイトからきせかえツールをダウンロードする.....		159
サイトから各種データをダウンロードする.....		160

■ i モードの便利な機能

Phone To / AV Phone To・Mail To・Web To・Media To機能を使う.....	Phone To / AV Phone To・Mail To・Web To・Media To機能	160
位置情報を利用する.....		161

■ i モードの設定を行う

i モードの設定を行う.....		162
------------------	--	-----

■ 証明書を利用する

SSL 証明書を操作する.....		163
FirstPass の設定を行う.....		164
証明書発行接続先を変更する.....		165

■ i モーションを利用する

i モーションとは.....		166
サイトから i モーションを取得する.....	i モーション取得	166
i モーションを自動再生するかどうかを設定する.....	i モーション自動再生設定	167

■ i チャンネルを利用する

i チャンネルとは.....		168
チャンネル一覧からサイトを表示する.....		169
i チャンネルの設定を行う.....	i チャンネル設定	169

i モードとは

i モードでは、i モード対応FOMA 端末（以下 i モード端末）のディスプレイを利用して、サイト（番組）接続、インターネット接続、i モードメールなどのオンラインサービスをご利用いただけます。

- i モードはお申し込みが必要な有料サービスです。
- i モードの詳細については、『ご利用ガイドブック（i モード<FOMA>編）』をご覧ください。

■ i モードのご利用にあたって

- サイト（番組）やインターネット上のホームページ（インターネットホームページ）の内容は、一般に著作権法で保護されています。これらのサイト（番組）やインターネットホームページから i モード端末に取り込んだ文章や画像などのデータを、個人として楽しむ以外に、著作権者の許可なく一部あるいは全部をそのまま、または改変して販売、再配布することはできません。
- 別のFOMAカードに差し替えたり、FOMAカードを未挿入のまま電源を入れた場合、機種によってサイトから取り込んだ静止画、動画、メロディやメールで送受信した添付ファイル（静止画、動画、メロディなど）、「画面メモ」および「メッセージR/F」などを表示、再生できません。
- FOMAカードにより表示、再生が制限されているファイルが待受画面や着信音などに設定されている場合、別のFOMAカードに差し替えたり、FOMAカードを未挿入のまま電源を入れると、お買い上げ時の設定内容で動作します。

サイトを表示する

（i モードメニュー／サイト表示）

IP（情報サービス提供者）が提供する各種サービスをご利用いただけます（別途申し込みが必要な場合があります）。

1 「i Menu」

「i モードメニュー画面」が表示され、次に「i Menu画面」が表示されます。





i モードメニュー画面



i Menu画面

i モードメニュー画面で「i Menu」を選択すると、通信が開始されます。

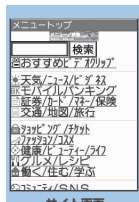
i モードセンターとの通信中は「」が点滅し、i モードのサービスを受けているとき（i モード中は「」が点滅します。

2 項目やリンク先を選択し、目的のサイト画面を表示

「サイトの見かたと操作」
→P.151



■ ページの取得を中止する場合

▶ CLR



機能メニュー→P.149

3 i モードを終了するときは 「YES」

「」が点滅した後、「」が消灯します。

おしらせ

- i モードのサービスエリアはFOMAのサービスエリア（通話のできるエリア）と同じです。
- サイトによっては、ご利用になるために情報料が必要なものがあります。
- サイトによっては、サイトの画面の表示色数がFOMA 端末の最大表示色数を超えるため、実際のサイト画面と表示が異なることがあります。
- i モード対応のサイトやインターネットホームページによっては、設定されている配色で文字が見えにくい場合や、見えない場合があります。

おしらせ

- サイトからお客様の携帯電話で再生した楽曲情報が要求されたときは、楽曲情報の送信に関する確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、お客様の携帯電話で再生した楽曲情報（タイトル名、アーティスト名、再生日時）が送信されます。送信される楽曲情報は、IP（情報サービス提供者）がお客様にカスタマイズした情報を提供するためなどに使われます。

● 「みんなNらんど」について

i Menuの中のサイト「みんなNらんど」から、FOMA端末で利用できる i アプリ、辞書、デコメテンプレートなどのデータファイルをダウンロードして保存し、いろいろな用途に利用することができます。

お買い上げ時に登録されている i アプリやPDFデータ、デコメ絵文字などを削除した場合、元に戻したいときは「みんなNらんど」からダウンロードしてください。ダウンロードには別途パケット通信料がかかります。「みんなNらんど」への接続のしかたには以下の2とおりの方法があります。

- ・「i Menu」▶「メニュー／検索」▶「ケータイ電話メーカー」▶「みんなNらんど」の順に選択
- ・右のQRコードを読み取り、表示されたURLを選択→P.140



● 携帯電話／FOMAカード(UIM)の製造番号について

サイトやインターネットホームページの画面を表示しているときに項目を選択すると、携帯電話／FOMAカード(UIM)の製造番号を送信することを示すメッセージが表示されることがあります。

- 携帯電話／FOMAカード(UIM)の製造番号が送信される前には必ず、送信することを示すメッセージが表示されます。自動的に送信されることはありません。

おしらせ

- 送信される「携帯電話／FOMAカード(UIM)の製造番号」は、IP（情報サービス提供者）がお客様を識別し、お客様にカスタマイズした情報を提供したり、IPの提供するコンテンツが、お客様の携帯電話で使用できるかどうかを判定するために用いられます。
- 送信するお客様の「携帯電話／FOMAカード(UIM)の製造番号」は、インターネットを経由してIP（情報サービス提供者）に送信されるため、場合によっては第三者に知得されることがあります。なお、この操作によりご使用の電話番号、お客様の住所や年齢、性別がIPなどに通知されることはありません。

機能 サイト画面 (P.148)

Bookmark登録→P.154

Bookmark一覧→P.155

画面メモ保存→P.156

画面メモ一覧→P.156

画像保存→P.157

クイック検索→P.153

サイト閲覧履歴→P.150

ウィンドウ操作

新ウィンドウで開く……「マルチウィンドウで表示する」→P.152

ウィンドウを閉じる……表示中のウィンドウを閉じます。

ウィンドウ切替……複数のページを表示しているとき、ウィンドウを切り替えます。

i チャンネル起動→P.169

URL入力……URLを入力してインターネットホームページに接続します。

電話帳登録→P.152

デスクトップ貼付→P.103

スケジュール参照登録……ページを参照しながらスケジュールを登録します。→P.312

辞典検索……辞典を起動します。→P.324

ホーム登録／表示

ホーム登録……表示中のページのURLをホームURLに登録します。ホームURLに登録できるURLは1件です。

ホーム表示……ホームURLに登録されているページを表示します。利用するには「ホームURL設定」を「有効」に設定してください。→P.162

再読み込み……ページを新しい情報に更新します。

i モードメール作成*……ページのURLを本文に貼り付けたり、画像を添付または挿入して i モードメールやデコメールを作成します。

i Menu……i Menu画面を表示します。

サイト情報表示


タイトル表示……ページのタイトルを表示し、確認します。

URL表示……ページのURLを表示し、確認します。すべてのURLが表示されない場合は、 [選択] を押し、 でカーソルを移動して確認します。もう一度 [選択] を押しとカーソルが消えます。

証明書表示……ページがSSL対応の場合にSSL証明書の内容を表示します。

サイト設定/表示

リプレイ……ページのFlash画像やアニメーションを最初から再生します。

画像表示設定……ページの画像表示をするかしないかを設定します。「表示しない」を選択したときは、表示されない画像の代わりに「」が表示されます。

効果音設定……Flash画像の効果音を鳴らすか鳴らさないか（ON/OFF）を設定します。

文字コード変換……ページが正しく表示されていない場合に文字コードを変えて表示し直します。

フルブラウザ切替……iモードで表示できなかったページをフルブラウザに切り替えて表示します。→P.244

※：2in1のモードがBモードの場合は利用できません。

おしらせ

<証明書表示>

●証明書が表示されているときは、「スクロール設定」の設定にかかわらず一定の速度でスクロールします。

<文字コード変換>


- 正しく表示されないときは、操作を繰り返してください。ただし、4回操作をすると、元の文字コードで表示されます。
- 変換操作を繰り返しても正しく表示されないことがあります。
- 正しく表示されているときに文字コード変換をすると、正しく表示されなくなる場合があります。

SSL対応ページを表示する

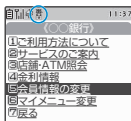
SSL対応ページを表示するには、以下の証明書が必要です。

- CA証明書：認証会社が発行した証明書が、お買い上げ時にFOMA端末内に保存されています。
- ドコモ証明書：FirstPassセンターへ接続するために必要な証明書が、FOMAカード（緑色/白色）内に保存されています。
- ユーザ証明書：iモードメニューの「ユーザ証明書操作」を選択することにより、FirstPassセンターからダウンロードした証明書が、FOMAカード（緑色/白色）内に保存されます。

1 SSL対応ページを表示

SSL対応ページの画面が表示され、「」が表示されます。

- 認証中に中止する場合
▶ 「Cancel」



2 SSL対応ページから通常のページを表示 ▶ 「YES」

SSL通信が終了し、「」の表示が消えます。

おしらせ

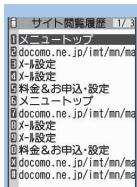
- SSL対応ページを表示するときに「このサイトの安全性が確認できません 接続しますか？」などのメッセージが表示されることがあります。このようなメッセージは、ページのSSL証明書が期限切れになっている場合や、サポートしていない場合などに表示されます。「YES」を選択すると、続けてページを表示できますが、お客様の個人情報（クレジットカード番号、連絡先など）を安全に送信できない可能性がありますのでご注意ください。

これまでに表示したサイトに再接続する (サイト閲覧履歴)

これまでに表示したサイトが、「サイト閲覧履歴」に30件まで記録されます。「サイト閲覧履歴」を使って、これまでに表示したサイトに再接続します。

1 ▶ 「サイト閲覧履歴」

「サイト閲覧履歴画面」が表示されます。



サイト閲覧履歴画面
機能メニュー▶P.150

2 履歴を選択

機能 サイト閲覧履歴画面 (P.150)

Bookmark登録→P.154

URL表示……登録されているURLを表示します。

削除……「1件削除/選択削除/全削除」から選択し、まず「複数選択について」→P.38




サイトの見かたと操作

サイトを見るときに使う操作について説明します。

画像の表示について





- FOMA N705i では、GIF 形式、JPEG 形式の各画像と、Flash 画像（P.152）が表示できます。ただし、画像によってはそれらの形式であっても表示できない場合があります。
- Flash 画像が表示されているときは、動作が通常のサイトと異なる場合があります。
- Flash 画像をデータBOX、画面メモ、microSDメモリーカード等に保存して再生した場合、保存箇所により見えかたが異なる場合があります。
- 画像を表示するかしないかを「画像表示設定」で設定できます。

■表示される画像のアイコンについて

-  (カラー): 画像を取得中、または「画像表示設定」を「表示しない」に設定している場合に表示
- : 画像を取得できなかった場合に表示
-  (白黒): 取得できない画像の場合に表示

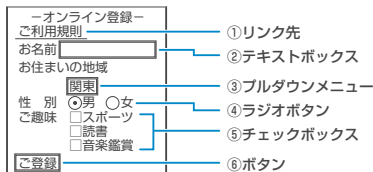
スクロール機能について

サイトのページで文章や一覧が画面内におさまらずに続きがあるときは、スクロールすることにより続きを見ることができます。

- : 下方向にスクロール
- : 上方向にスクロール
-  [MUSIC]: 画面単位で下方向にスクロール
-  [MANNER]: 画面単位で上方向にスクロール
- スクロール設定について→P.162

リンク先や項目を選択する

i モード中に、サイトによっては以下の操作が必要となる場合があります。



- ①リンク先
項目を選択するとリンク先のページに移動します。
- ②テキストボックス
文字を直接入力します。選択すると文字入力（編集）画面が表示されます。

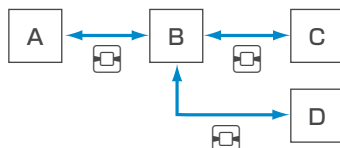
- ③プルダウンメニュー
選択肢の一覧から項目を選択します。選択肢の一部だけが見えている状態で表示され、選択すると隠れている複数の選択肢が一覧で表示されます。
- ④ラジオボタン
選択肢の中から1つだけ選択します。 が選択された状態です。
- ⑤チェックボックス
選択肢の中から複数の項目を選択できます。 が選択された状態です。
- ⑥ボタン
選択すると、ボタンに割り当てられた機能が実行されます。



前のページに戻る／進む

1 ウィンドウあたり最大30ページ（全ウィンドウでは最大100ページ）まで、キャッシュに取得済みの前のページに戻ったり、キャッシュに取得済みのページへ進むことができます。

① 前のページに戻るときは 、次のページに進むときは


■画面「A」→「B」→「C」→「B」→「D」の順番でページを表示させた場合



- キャッシュに記憶されたページを表示するときは
 - キャッシュとは、表示したサイトやインターネットホームページなどのデータを一時的に記憶する端末内の場所です。サイトやインターネットホームページなどを表示中に  を押してページを移動すると、通信を行わずにキャッシュとして記憶されたページを表示します。ただし、端末のキャッシュサイズをオーバーしていたり、必ず最新情報を読み込むように設定（作成）されたページを表示するときは、 を押した場合でも通信を行います。また、ページがキャッシュに記憶されていても、そのページの日付時刻情報が更新されている場合は通信を行って最新情報を表示します。
 - キャッシュから読み込んだ場合でも、以前接続したときに入力した文字や設定は表示されません。
 - i モードを終了すると、キャッシュはクリアされます。
 - SSL 対応のページをキャッシュから読み込んだときは、SSL ページを表示するという内容のメッセージが表示されます。

マルチウィンドウで表示する

最大5つのインターネットホームページやサイト（iチャンネルを含む場合は最大6つ）を同時に開くことができます。

- 複数のページを同時に開くとタブが表示され、でページを切り替えられます。



1 サイト画面 (P.148) ▶ リンクを反転 ▶ 【開く】

新しいウィンドウにページが表示されます。

■ 開いているページを閉じる場合

▶ ▶ 「YES」

● リンク先以外のページを開く

1 サイト画面 (P.148) ▶ 【機能】▶ 「ウィンドウ操作」▶ 「新ウィンドウで開く」▶ 以下の項目から選択

リンク……【開く】と同じように、リンク先のページを表示します。

Bookmark一覧……Bookmark登録したページを表示します。

URL入力……URLを入力してページを表示します。

ホーム表示……ホームURLに登録したページを表示します。

お知らせ

- 同時に開いたページを並べて表示することはできません。

電話番号やメールアドレスを電話帳に登録する

(電話帳登録)

サイトのページや画面メモなどに表示されている電話番号やメールアドレスを電話帳に登録します。

<例>サイトに表示されている電話番号を登録する場合>


1 サイト画面 (P.148) ▶ 【機能】▶ 「電話帳登録」▶ 「YES」▶ 電話帳に登録

電話帳の登録のしかた→P.76

電話番号に名前やフリガナ、メールアドレスの情報が付加されている場合は、電話番号とともに入力されます。残りの必要な項目を入力して電話帳に登録します。

Flash画像の操作について

絵や音によるアニメーション技術を用いたFlash画像に対応しており、多彩なアニメーションや表現力豊かなサイトを利用できます。また、Flash画像をダウンロードし、待受画面に設定することもできます。

- 再生中にエラーが発生したFlash画像は保存することができません。
- パイプレータ振動が設定されているFlash画像を再生すると、「パイプレータ」の設定にかかわらず振動しますのでご注意ください。
- Flash画像が表示されていても、正しく動作しない場合があります。
- 画面下部に「」が表示されていなくても、Flash画像の操作ができる場合があります。
- 「画像表示設定」を「表示しない」に設定した場合は、Flash画像も表示されません。
- 「設定・状態参照許可」を「許可する」に設定した場合は、端末情報データ（時刻、日付、受信レベル、電池残量、着信音量、使用言語、機種種別、機種情報）を利用することができます。

お知らせ

- Flash画像によっては、効果音が鳴るものがあります。効果音を鳴らさない場合は、「効果音設定」を選択して「効果音OFF」に設定してください。なお、「パイプレータ」が「メロディ連動」に設定されていても、Flash画像の効果音には連動しません。
- 「画面表示設定」でFlash画像を待受画面などに設定した場合、Flash画像に設定されている効果音やパイプレータ振動は動作しません。また、「リプレイ」の機能は使えません。→P.150
- Flash画像によっては画像を保存したり、画面メモに保存しても、画像の一部が保存されないなど、サイトでの見え方と異なる場合があります。

キーワード検索する (クイック検索)

各機能から検索ウィンドウを起動し、知りたいキーワードを i モードなどの検索サイトで検索して、様々な情報やデータをすばやく表示します。

- 以下の機能から起動することができます。
 - i モード、フルブラウザ、画面メモ、i チャンネルの閲覧画面
 - メール、メッセージR / F の受信詳細画面および i モードメール本文編集画面
 - スケジュール・休日・記念日の詳細画面

<例> i モード中にクイック検索を利用する場合>

1 「サイト画面」(P.148) ▶ 【機能】▶ 「クイック検索」

2 以下の項目から選択

直接入力……キーワードを直接入力します。

範囲選択……キーワードを範囲選択します。

検索履歴……以前検索した履歴からキーワードを選択します。

i Menu…… i Menu 画面を表示します。

マイメニューに登録する (マイメニュー)

よく利用するサイトをマイメニューに登録することで、次回からそのサイトに簡単に接続できます。

- マイメニューは最大45件まで登録できます。
- マイメニューに登録できないサイトもあります。
- インターネットホームページに簡単に接続するには、「ブックマーク」をご利用ください。

1 サイト画面 (P.148) ▶ 「マイメニュー登録」▶ 「i モードパスワード入力」のボックスを選択▶ i モードパスワードを入力▶ 「決定」

i モードパスワードについて→P.153

おしらせ

- i Menu のメニュー / 検索内の有料サイトに申し込めると自動的にマイメニューに登録されます。

マイメニューに登録したサイトを表示する

1 ▶ 「i Menu」▶ 「マイメニュー」▶ サイトを選択

i モードパスワードを変更する (i モードパスワード変更)

マイメニューの登録 / 削除、メッセージサービスやメール設定などをするとき、4桁の「i モードパスワード」が必要になります。

- ご契約時は、「0000」(数字のゼロ4つ)に設定されています。お客様のお好みに、i モードパスワードを変更してください。
- i モードパスワードは他人に知られないよう十分にご注意ください。
- i モードパスワードを万一お忘れになったときは、ご契約されたご本人であるかどうかを確認できるもの(運転免許証など)をドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。

1 ▶ 「i Menu」▶ 「料金 & お申込・設定」▶ 「オプション設定」▶ 「i モードパスワード変更」

2 「現在のパスワード」のボックスを選択▶ 現在の i モードパスワードを入力 入力した数字は「*」で表示されます。

3 「新パスワード」のボックスを選択▶ 新しく設定する i モードパスワードを入力 4桁の数字で入力してください。

4 「新パスワード確認」のボックスを選択▶ 新しく設定する i モードパスワードを再度入力 操作3で入力した数字と同じものを入力します。

5 「決定」

インターネットホームページを表示する

(インターネット接続)

任意のURLを入力してインターネットホームページを表示します。

- i モード対応のインターネットホームページ以外には正しく表示されない場合があります。
- パソコン上での表示とは異なる場合があります。
- フルブラウザでパソコン向けのインターネットホームページを表示することもできます。
- URLに入力できる文字数は、「http://」または「https://」を含めて半角256文字までです。

1 [Internet] ▶ [URL入力]

「URL一覧画面」が表示されます。



機能メニュー▶P.154

2 「<新規入力>」▶URLを入力▶「OK」

URL履歴を使って表示する

これまでに入力したURLをURL履歴として10件まで記録します。

1 [Internet] ▶ [URL入力]

2 URLを選択▶「OK」

■ 選択したURLを編集する場合

▶「Internetアドレス」のボックスを選択▶URLを編集

おしらせ

- URLを入力して接続したときは、同じURLでも別の履歴として記録されます。

機能 URL一覧画面 (P.154)

デスクトップ貼付▶P.103

1 モードメール作成[※]……URLを本文に貼り付け、i モードメールを作成します。

ホーム登録……URLをホームURLに登録します。ホームURLに登録できるURLは1件です。

削除……「1件削除/選択削除/全削除」から選択します。「複数選択について」→P.38

※：2in1のモードがBモードの場合は利用できません。

インターネットホームページやサイトを登録して素早く表示する

(ブックマーク)

よく見るインターネットホームページやサイトをすぐに接続できるようにしたいときは、ブックマークに登録します。

- 登録したブックマークは、タイトルを変更したり、フォルダごとに分けて管理することができます。
- ブックマークに登録したサイトのうち、最大で5件まで一括して接続することができます。→P.156

ブックマークに登録する

- ブックマークは、100件まで登録できます。
- 登録できるURLの文字数は、半角256文字までです。
- サイトによっては、ブックマークに登録できない場合があります。

<例> サイト表示中の場合>

1 サイト画面 (P.148) ▶ [機能] ▶ 「Bookmark登録」▶「YES」▶フォルダを選択

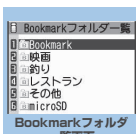
おしらせ

- ブックマークのタイトルは、全角12文字、半角24文字まで登録され、超えた部分は削除されます。タイトルがないときは、「http://」または「https://」を除いたURLが表示されます。

ブックマークからインターネットホームページやサイトを表示する

1 「Bookmark」

「Bookmarkフォルダー一覧画面」が表示されます。シークレットモード、シークレット専用モードのときは、シークレットフォルダも表示されます。

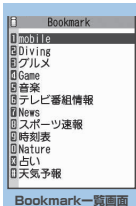


機能メニュー → P.155

2 フォルダを選択

「Bookmark一覧画面」が表示されます。

3 ブックマークを選択



機能メニュー → P.155

機能 Bookmarkフォルダー一覧画面 (P.155)

●お買い上げ時にすでにあるBookmarkフォルダは、削除やフォルダ名の変更はできません。

フォルダ追加……フォルダ名を入力してフォルダを追加します。追加作成できるフォルダは9個までです。全角10文字、半角20文字まで入力できます。

フォルダ名編集……追加したフォルダのフォルダ名を編集します。全角10文字、半角20文字まで入力できます。

フォルダ並び替え……移動先の位置を選択し、フォルダを並び替えます。

登録件数確認……すべてのフォルダ内のブックマークの件数を表示します。

iC全送信 → P.284

赤外線全送信 → P.282

microSDへ全コピー → P.272

フォルダ削除……フォルダとそのフォルダ内のブックマークを削除します。

Bookmark全削除……ブックマークをすべて削除します。ただし、ブックマークのフォルダは削除されません。

おしらせ

<登録件数確認>

●microSDフォルダ、シークレットフォルダ内の件数は表示されません。

機能 Bookmark一覧画面 (P.155)

フォルダ移動……「1件移動/選択移動/全移動」を選択後、移動先のフォルダを選択し、ブックマークをほかのフォルダに移動します。「複数選択について」 → P.38

タイトル編集……タイトルを編集します。全角12文字、半角24文字まで入力できます。

デスクトップ貼付 → P.103

iモードメール作成^{※1}……URLを本文に貼り付け、iモードメールを作成します。

メール添付^{※1}……ブックマークを添付したiモードメールを作成します。

iC送信 → P.283





赤外線送信 → P.282

microSDへコピー → P.272

ワンタッチマルチウィンドウ登録 ⇄ **ワンタッチマルチウィンドウ解除**……ワンタッチマルチウィンドウを登録/登録解除します。 → P.156

ホーム登録……URLをホームURLに登録します。ホームURLに登録できるURLは1件です。

URLコピー……ブックマークのURLをコピーします。

▶ でコピーする部分の先頭の文字にカーソルを合わせる▶ 【始点】▶ でコピーする部分の最後の文字まで反転▶ 【終点】
コピーしたURLは文字入力（編集）画面に貼り付けることができます。 → P.337

登録件数確認……フォルダ内のブックマークの件数を表示します。

削除……「1件削除/選択削除/全削除」から選択します。「複数選択について」 → P.38

シークレットに保管 ⇄ **シークレットから出す**^{※2}……「各種データを表示できないようにする」 → P.114

Bookmark情報表示^{※3}……ブックマークの情報を表示します。

※1：2in1のモードがBモードの場合は利用できません。
※2：シークレットモード、シークレット専用モードのときのみ利用できます。
※3：microSDメモリーカードに保存されているブックマークのときのみ利用できます。

登録したページに一括して接続する (ワンタッチマルチウィンドウ)

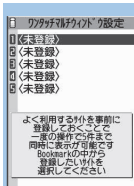
ブックマークに登録したサイトから一括して接続するサイトを登録（最大5件）し、マルチウィンドウで表示します。

接続するサイトを登録する

1 [i]▶「iモード設定」▶「ワンタッチマルチウィンドウ設定」

「ワンタッチマルチウィンドウ設定画面」が表示されます。

2 登録先を選択▶フォルダを選択▶ブックマークを選択



機能

ワンタッチマルチウィンドウ設定画面 (P.156)

1件解除……ブックマークをワンタッチマルチウィンドウ登録から削除します。

全解除……ワンタッチマルチウィンドウ登録をすべて削除します。

並び替え……登録順序を並び替えます。

デスクトップ貼付→P.103

サイト情報表示……サイトのタイトル、およびURLを表示します。

おしらせ

- ワンタッチマルチウィンドウに登録されているブックマークには、登録済みアイコン(☆)が表示されます。

登録したサイトに一括して接続する

1 [i]▶「ワンタッチマルチウィンドウ」

登録したサイトがマルチウィンドウで表示されます。→P.152

サイトの内容を保存する (画面メモ)

乗り換え案内の検索結果など、一度表示したページを画面メモとしてFOMA端末に保存します。

- 画面メモは最大100件まで保存できます。保存可能件数は、保存するページのデータ量などにより変動します。

画面メモを保存する

1 サイト画面 (P.148)▶[ch]【機能】▶「画面メモ保存」▶「YES」

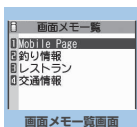
おしらせ

- SSL対応ページの画面を保存すると、そのページのSSL証明書も保存されます。
- 同じページを保存したときは、上書きされずに別の画面メモとして保存されます。
- サイト画面を画面メモに保存するときにはラジオボタン、チェックボックス、テキストボックス、プルダウンメニュー、セレクトボックスに項目を入力しているも、登録した画面メモには入力されていません。
- データ取得完了画面などを保存すると、画面とともにそのデータも保存されます。ただし、再生期限付きのiモーションや着うたフル®のデータ取得完了画面は、画面メモとして保存できません。

画面メモを表示する

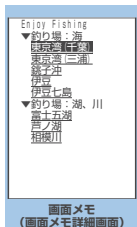
1 [i]▶「画面メモ」

「画面メモ一覧画面」が表示されます。



2 画面メモを選択

「画面メモ詳細画面」が表示されます。




おしらせ

- 画面メモの情報は、保存したときの情報のため、最新の情報とは異なる場合があります。

機能 画面メモ一覧画面 (P.156)

タイトル編集……タイトルを編集します。全角11文字、半角22文字まで入力できます。

保護 / 保護解除……画面メモを保護 / 保護解除します。保護をすると、タイトルに「」が表示されます。

保存件数確認……保存されている画面メモの件数と、その内、保護されている画面メモの件数を表示します。

削除……「1件削除 / 選択削除 / 全削除」から選択し、まず、「複数選択について」→P.38

おしらせ

<保護 / 保護解除>


- 保護できる画面メモは最大50件までです。保護できる最大件数は画面メモのデータ量により変動します。

機能 画面メモ詳細画面 (P.156)

画像保存……画面メモに表示されている画像を保存します。→P.157

電話帳登録……画面メモに表示されている電話番号やメールアドレスを電話帳に登録します。→P.76

タイトル編集……画面メモのタイトルを編集します。全角11文字、半角22文字まで入力できます。

保護 / 保護解除……画面メモを保護 / 保護解除します。保護をすると、タイトルに「」が表示されます。

クイック検索→P.153

iモードメール作成^{*}……画面メモのURLを本文に貼り付けたり、画像を添付、挿入してiモードメールやデコメールを作成することができます。

スケジュール参照登録……画面メモを参照しながらスケジュールに登録します。

辞典検索……辞典を起動します。→P.324

URL表示……画面メモのURLを表示し、確認します。

証明書表示……画面メモがSSL対応の場合にSSL証明書の内容を表示します。

効果音設定……Flash画像の効果音を鳴らすか鳴らさないか(ON/OFF)を設定します。

リプレイ……画面メモのFlash画像やアニメーションを最初から再生します。

削除……画面メモを削除します。

※：2in1のモードがBモードの場合は利用できません。

有料コンテンツのダウンロードについて

サイトからダウンロードできる各種コンテンツ(画像やメロディ、着うたフル[®]など)の中には、有料のものがあります。有料コンテンツをダウンロードしようとしたときには、購入確認のメッセージおよびiモードパスワード入力画面が表示されます。

おしらせ

- iモードパスワードを入力してから、ダウンロードを開始するまでに2分以上経過していると、そのコンテンツのダウンロードはできません。再度iモードパスワードを入力してください。


サイトやメッセージから画像を取得する

(画像保存)

表示中のサイトや画面メモ、iモードメール、メッセージR/Fに表示または添付されている画像や背景画像、アニメーションを保存すると、待受画面やウィークアップ表示などに設定できます。

- 画像はデコメピクチャやデコメ絵文字など、撮影した静止画などと合わせて最大1,000件まで保存できます(データ量によって実際に保存できる件数が少なくなる場合があります)。

<例>:サイトに表示されている通常画像を保存する場合>

- 1 **サイト画面 (P.148) ▶  [機能] ▶ 「画像保存」 ▶ 「通常画像」 ▶ 画像を選択 ▶ 「YES」 ▶ フォルダを選択**

保存する画像に を合わせます。

■ 背景画像を保存する場合

▶ 「画像保存」 ▶ 「背景画像」 ▶ 「YES」 ▶ フォルダを選択

- 2 **「YES」 ▶ 項目を選択**

■ 待受画面などに設定しない場合

▶ 「NO」

おしらせ

- 2in1のモードがデュアルモードまたはBモードのとき、「モード別待受画面設定」が「Aナンバーと同じ」以外に設定されている場合、保存した画像を待受画面に設定しても反映されません。2in1のモードがAモードのときやOFFのときの待受画面に設定されます。

サイトからメロディをダウンロードする

(iメロディ)

サイトから保存した最新のメロディやお好みのメロディ、また i モードメールに添付されているメロディを保存すると、着信音などに設定できます。

- メロディは最大200件まで保存できます（データ量によって実際に保存できる件数が少なくなる場合があります）。

＜例：サイトからメロディを保存する場合＞

① サイト画面 (P.148) ▶メロディを選択

② 「保存」▶「YES」▶フォルダを選択

- メロディを再生する場合
▶「再生」
- メロディの情報を表示する場合
▶「情報表示」

③ 「YES」▶項目を選択

- 着信音などに設定しない場合
▶「NO」

おしらせ

- ダウンロードしたメロディには、あらかじめ再生部分が指定されている場合があります。そのようなメロディでは、再生するときにはメロディのすべての部分が再生されますが、着信音などに設定したときは、指定部分だけが再生されます。

サイトからPDFデータをダウンロードする

サイトからPDF形式で作成されたPDFデータをダウンロードして表示／保存します。

- PDFデータはFOMA端末本体に最大400件まで保存できます（データ量によって実際に保存できる件数が少なくなる場合があります）。

① サイト画面 (P.148) ▶PDFデータファイルを選択

「PDFデータ画面」(P.285)が表示されます。PDFデータを閲覧するときの操作について→P.287

※ ページ単位でデータを取得するPDFデータの場合、最初に取得したページが表示されます。以降、まだ取得していないページに移動しようとするたびにデータの取得が行われます。

■ダウンロードを中止する場合

▶ [中止] または [CLR]

途中までダウンロードしたデータを保存するかどうかのメッセージが表示された場合は、「YES」を選択するとダウンロードしたところまでが保存されます。この場合、後で残りすべてのデータを追加でダウンロードできます。→P.159

■パスワード入力画面が表示された場合

PDFデータに設定されているパスワードを入力してください。

■PDFデータを保存する場合

▶ [機能]▶「保存」▶「YES」▶フォルダを選択
最初にすべてのデータを取得するPDFデータの場合は、すべてのページが保存されます。ページ単位でデータを取得するPDFデータの場合は、取得したところまでのデータ（ページ）が保存されます。まだ取得していないページは、後から追加でダウンロードできます。→P.159

■PDFデータの表示を終了する場合

▶[CLR]

PDFデータを保存していない場合は、終了するかどうかのメッセージが表示されます。保存する場合は「NO」を選択します。

部分的に取得したPDFデータを追加で取得する

部分的に取得したPDFデータの残りのページ（データ）を、追加でダウンロードします。ダウンロードの方法はPDFデータの取得状態により異なります。

● ページ単位で取得したPDFデータの場合 ((水色))

① PDFデータ一覧画面 (P.285) ▶ 表示したいPDFデータを選択

ダウンロードを再開するというメッセージが表示された後、「PDFデータ画面」(P.285)が表示されます。


PDFデータを閲覧するときの操作について
→P.287

② [ツール] ▶ ツールバーの を選択し、まだ取得していないページを表示 サイトに接続して該当ページがダウンロードされます。


■ 取得するページ番号を指定してダウンロードする場合

▶ ツールバーのページ番号表示を選択 ▶ 表示したいページを入力

■ 残りすべてのデータを一括でダウンロードする場合

▶  [機能] ▶ 「残り全てを取得」 ▶ 「YES」

■ PDFデータを保存する場合

▶  [機能] ▶ 「保存」 ▶ 「YES」
新たに取得したページが含まれた状態で保存されます。

● 一部のデータしか取得できなかったPDFデータの場合 ((水色)、 (水色))

① PDFデータ一覧画面 (P.285) ▶ 表示したいPDFデータを選択

PDFデータが表示される前に、残りすべてをダウンロードするかどうかのメッセージが表示されます。

② 「YES」

サイトに接続して、残りすべてのデータのダウンロードが開始されます。ダウンロードが完了すると「PDFデータ画面」(P.285)が表示されます（データによっては閲覧可能なPDFデータにならず、表示されない場合があります）。

■ PDFデータを保存する場合

▶  [機能] ▶ 「保存」 ▶ 「YES」

おしらせ

- PDFデータによっては、表示に時間がかかることがあります。
- PDFビューアに対応していない形式や複雑なデザインを含むPDFデータの場合、正しく表示されないことがあります。
- データ量の大きいPDFデータをダウンロードする場合、通信料金が高額になりますのでご注意ください。
- 500Kバイトを超えるPDFデータをダウンロードする場合は、ダウンロードするかどうかの確認メッセージが表示されます。
- 2M/バイトを超えるPDFデータおよびサイズが不明のPDFデータはダウンロードできません。
- ダウンロードするPDFデータと同じ定義ファイル（PDF識別用の情報ファイル）を持つPDFデータがFOMA端末内やmicroSDメモリーカード内に保存されている場合は、同じPDFデータと見なされるため、ダウンロードされず、保存されているPDFデータが表示されます。

サイトからきせかえツールをダウンロードする

サイトからきせかえツールのパッケージをダウンロードして保存します。

- きせかえツールのパッケージはお買い上げ時に登録されているデータを含めて最大100件まで保存できます（データ量によって実際に保存できる件数が少なくなる場合があります）。

① サイト画面 (P.148) ▶ きせかえツールのパッケージを選択

■ 取得を中止する場合

▶  [CLR]

取得を再開するかどうかのメッセージが表示された場合は、取得を再開できます。

「NO」を選択すると取得したところまでを保存（部分保存）できます。

② 「保存」または「部分保存」 ▶ 「YES」

■ きせかえツールのパッケージを確認する場合
▶ 「プレビュー」

■ きせかえツールのパッケージの情報を表示する場合

▶ 「情報表示」

おしらせ

- お買い上げ時に登録されているきせかえツールを削除した後、元に戻すときは「みんなNらんど」からダウンロードしてください。ダウンロードには別途パケット通信料がかかります。→P.149

サイトから各種データをダウンロードする

辞書、デコメピクチャ、おまかせデコメピクチャ、デコメテンプレート、キャラ電、トルカなど、各種データをサイトからダウンロードして保存し、いろいろな用途に利用します。

●ダウンロードしたデータは、お買い上げ時に登録されているデータを含めて以下の件数まで保存できます。

- 辞書：最大5件
- デコメピクチャ、おまかせデコメピクチャなどの画像：最大1000件
- デコメテンプレート：最大45件
- キャラ電：10件
- トルカ：最大100件

※実際に保存できる件数は、保存されているデータ量により少なくなる場合があります。

<例：サイトから辞書をダウンロードする場合>

① サイト画面 (P.148) ▶ データを選択 ▶ 「保存」 ▶ 「YES」

■ 辞書の情報を表示する場合

▶ 「情報表示」

■ 保存されている辞書がいっぱいの場合

▶ 削除する辞書を選択 ▶ 「YES」

選択した辞書に上書きされて、辞書が登録されます。

おしらせ

- お買い上げ時に登録されているキャラ電を削除した後、元に戻すときは「みんなNらんど」からダウンロードしてください。ダウンロードには別途パケット通信料がかかります。→P.149
- タイトルの無いテンプレートは、タイトルが「YYYY/MM/DD hh:mm」となります (Y:西暦、M:月、D:日、h:時、m:分)。
- 接続するサイトやデータのサイズによっては、ダウンロードできない場合があります。

Phone To / AV Phone To・Mail To・Web To・Media To機能を使う

(Phone To / AV Phone To・Mail To・Web To・Media To機能)

サイトのページやメールなどに表示されている情報(電話番号、メールアドレス、URL)を利用して、簡単な操作で電話をかけたり、メールを送信したり、インターネットホームページを表示します。また、ワンセグを起動することもできます。

- パソコンなどから送信されたメールやサイトによっては、ご利用できない場合があります。
- 電話番号、メールアドレス、URL以外でも、それらが登録された項目(「ご連絡先はこちら」など)を使って利用できる場合もあります。
- チャットメール画面ではご利用になれません。

Phone To / AV Phone To機能

サイトのページやメールなどに表示されている電話番号に電話をかけたり、SMSを作成します。

- 電話番号として使える桁数は26桁までです。

<例：サイトの画面で音声電話をかける場合>

① サイト画面 (P.148) ▶ 電話番号を選択

■ 2in1のモードがデュアルモードの場合

発信番号選択画面が表示されます。発信番号を選択してください。

② 「音声発信」

③ 「発信」

Mail To機能

サイトのページやメール、PDFデータ、フルブラウザ画面に表示されているメールアドレスにメールを送信します。

- 保存メールがいっぱいのときは、Mail To機能を利用できません。
- メールアドレスが2つ以上続けて表示されているときは、Mail To機能をご利用できない場合があります。
- メールアドレスとして使える文字数は半角50文字までです。
- 2in1のモードがBモードの場合は利用できません。

<例：サイトの画面からメールを送信する場合>

① サイト画面 (P.148) ▶ メールアドレスを選択

② i モードメールを作成して送信 → P.172

Web To機能

サイトのページやメールなどに表示されているURLのインターネットホームページを表示します。

- URLとして使える文字数は半角512文字までです。

<例：サイトの画面から別のページを表示する場合>

① サイト画面 (P.148) ▶ URLを選択

Media To機能

サイトのページやメールなどに表示されている日時、チャンネル、番組名などの情報から、ワンセグを起動したり、視聴予約を行ったりできます。

<例：サイトの画面からワンセグを起動する場合>

① サイト画面 (P.148) ▶ 日時、チャンネル、番組名などの情報を選択

お知らせ

- 情報を選択してもMedia To機能をご利用いただけない場合があります。

位置情報を利用する

サイトなどで、位置情報が付加されているリンク先を選択し、その位置情報を利用します。

<例：サイトから利用する場合>


① サイト画面 (P.148) ▶ 位置情報が付加されているリンク先を選択 ▶ 以下の項目から選択

対応 i アプリを利用……位置情報利用に対応した i アプリ (位置情報を利用できる i アプリ) の一覧を表示します。


地図を見る…… i モードサイトに接続し、位置情報から周辺地図などを表示します。

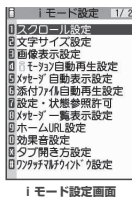
メール貼り付け……位置情報URLを i モードメール本文に貼り付け、新規メールを作成します。

お知らせ

- 位置情報利用に対応した i アプリは、サイトなどからダウンロードしてご利用ください。
- 位置情報URLを本文に貼り付けた場合、位置情報URLの先頭に「」が表示されます。
- 貼り付けられた位置情報URLは、メール本文の文字数にカウントされます。

i モードの設定を行う

- 1  ▶ 「i モード設定」
「i モード設定画面」が表示
されます。




2 以下の項目から選択

スクロール設定……サイトのページ、画面メモ、メッセージR/Fの詳細画面のスクロールの速度やリンク先の表示を設定します。

速度設定（お買い上げ時：高速）……スクロール速度を「高速/低速」から選択します。

スクロール中のフォーカス表示（お買い上げ時：表示しない）……スクロール中にリンク先を反転させるかどうかを設定します。

文字サイズ設定（お買い上げ時：中）……サイトのページ、画面メモ、メッセージR/Fの一覧・詳細画面の文字サイズを「小/中/大/特大」から選択します。→P.102

画像表示設定（お買い上げ時：表示する）……サイトのページ、画面メモの詳細画面の画像を表示するかしないかを設定します。「表示しない」を設定した場合は、表示されない画像の代わりに「」のアイコンが表示されます。


i モーション自動再生設定（お買い上げ時：自動再生する）→P.167

メッセージ自動表示設定（お買い上げ時：メッセージR優先）……メッセージR/Fの自動表示のしかたを設定します。

添付ファイル自動再生設定（お買い上げ時：自動再生する）……メッセージR/Fを開いたときに、添付されているメロディや貼り付けられているメロディがある場合に自動再生するかどうかを設定します。

設定・状態参照許可（お買い上げ時：許可する）
→P.163

メッセージ一覧表示設定（お買い上げ時：2行表示）……メッセージ一覧画面の表示行数を設定します。

ホームURL設定……ホーム表示を利用するための設定をします。「有効」に設定した場合、待受画面で  「マナー」を押すと、登録したURLの画面が表示されます。URLは半角256文字まで入力できます。

無効（お買い上げ時）……ホーム表示設定を無効にします。

有効……ホーム表示設定を有効にします。ホームURL欄を選択して、登録したいURLを入力します。

効果音設定（お買い上げ時：効果音ON）……サイトのページや画面メモのFlash画像の効果音を鳴らすかどうかを設定します。

タブ開き方設定（お買い上げ時：裏で開く）……新しいウィンドウでページを開くとき、表示を切り替える（表で開く）か、元の表示を残したまま（裏で開く）にするかを設定します。

ワンタッチマルチウィンドウ設定→P.156

i モード設定確認……「i モード設定」で設定した内容を表示します。

i モード設定リセット……「i モード設定」の設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。

おしらせ

<ホームURL設定>

● 平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）を接続している場合は、待受画面でスイッチを押してもホーム登録したサイトが表示されます。

<効果音設定>

● 「効果音ON」に設定していても、Flash画像によっては効果音が鳴らない場合があります。

接続待ち時間を設定する（接続待ち時間設定）

サイトなどが混み合っていて応答がなかったときに、自動的に接続を中止するまでの時間を設定します。

- 1  ▶ 「SETTINGS」▶ 「アプリケーション通信設定」▶ 「接続待ち時間設定」▶ 以下の項目から選択

60秒間……60秒間応答がない場合、自動的に接続を中止します。

90秒間……90秒間応答がない場合、自動的に接続を中止します。

無制限……自動的に接続を中止しません。

i モードから接続先を変更する (ISP 接続通信)

(接続先選択)

※ 通常は設定を変更する必要はありません。

i モード以外のサービスを受けるときに使う接続先の設定をします。「i モード」以外の接続先に変更すると、i モードや i モードメールをご利用できなくなります。

● 接続先は「i モード」のほかに 10 件まで登録できます。

1  ▶ 「SETTINGS」▶ 「アプリケーション通信設定」▶ 「接続先選択」▶ 「<未登録>」を反転▶  【編集】▶ 端末暗証番号を入力▶ 以下の項目から選択

接続先名称……接続先名称を設定します。全角9文字、半角18文字まで入力できます。



接続先番号……接続先番号を設定します。半角99文字まで入力できます。

接続先アドレス……接続先アドレスを設定します。半角30文字まで入力できます。

接続先アドレス2……接続先アドレス2を設定します。半角30文字まで入力できます。

2 それぞれの項目を設定▶  【完了】

おしらせ

- 「i モード」以外の接続先に接続した際のパケット通信はパケ・ホーダイまたはパケ・ホーダイフルの対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。
- 接続先変更をした場合、i チャンネルのテロップは表示されなくなります。情報が自動更新されるか、 を押して最新の情報を受信すると、テロップも自動的に流れるようになります。
- 接続先変更後、i チャンネルの情報が自動更新されない場合があります。最新の情報を受信したい場合は、 を押してチャンネル一覧を表示してください。

Flash 画像で端末情報データを利用するかどうかを設定する

(設定・状態参照許可)

Flash 画像を動作させるときに端末情報データを利用するかどうかを設定します。

● Flash 画像によっては、端末情報データを利用するものがあります。端末情報データを画像が利用するためには、「i モード設定」の「設定・状態参照許可」を「許可する」に設定してください。お買い上げ時は、「許可する」に設定されています。なお、画像が利用する端末情報データには以下のものがあります。

- 電池残量
- 受信レベル
- 日付時刻情報
- 着信音量設定
- バイリンガル設定
- 機種情報


1 i モード設定画面 (P.162) ▶ 「設定・状態参照許可」▶ 「許可する」または「許可しない」

SSL 証明書进行操作する



SSL 証明書の内容を確認したり、有効/無効の設定をします。

1  ▶ 「SETTINGS」▶ 「アプリケーション通信設定」▶ 「証明書」

2 証明書を選択▶ 証明書を確認

■ SSL 証明書を有効または無効に設定する場合▶ 証明書を反転▶  【機能】▶ 「有効/無効設定」

おしらせ

- 「有効」に設定すると「」が表示されます。「無効」に設定すると「」が表示されます。
- 「無効」に設定すると、その SSL 証明書を持っている SSL 対応ページが表示できなくなります。

FirstPassの設定を行う

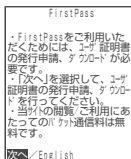
ユーザ証明書は、お客様がFOMAサービスを契約されていることを証明するものです。ダウンロードしたユーザ証明書はFOMAカードに保存され、クライアント認証に対応しているサイトでご利用になります。

FirstPassセンターに接続する

ユーザ証明書の発行申請からダウンロードするまでの操作をします。

- FirstPassセンターからユーザ証明書の発行申請や、ダウンロードができます。
- FOMAカード(青色)ではご利用になれません。
- 海外ではご利用になれません。
- FirstPassセンターに接続するには、日付・時刻設定が必要です。→P.47
- FirstPassセンターで表示される画面や操作方法は、変更されることがあります。

① ▶「ユーザ証明書操作」▶ 内容を確認 ▶ 「次へ」



② 「証明書発行」

■ 失効申請をする場合

「その他」を選択し、「証明書失効」を選択します。PIN2コードを入力し、画面の指示に従って操作してください。

③ 内容を確認 ▶ 「実行」

④ PIN2コードを入力

PIN2コードについて→P.110

⑤ メッセージを確認 ▶ 「ダウンロード」▶ 内容を確認 ▶ 「実行」▶ 「メニュー」

確認のメッセージが表示されます。ダウンロードが完了したら、FirstPassのメニュー画面に戻ります。

おしらせ

- FirstPassセンターに接続した際のポケット通信料は無料です。
- FirstPassセンターを利用する前には、「ご利用規則」を選択し、ご利用規則をよくお読みください。

おしらせ

- FirstPassセンターへ接続中は、以下の機能が利用できません。
 - ・ i モードメールの送受信 (SMSの送受信は利用可)
 - ・ i モード問い合わせ (SMS問い合わせは利用可)
 - ・ メッセージR/Fの受信
 - ・ メールへの添付ファイルを手動で取得
 - ・ Web To機能
- ユーザ証明書を新規で発行する場合も更新で発行する場合も、必ず発行申請をした後にダウンロードを行ってください。発行の申請をしていないユーザ証明書はダウンロードすることができません。
- ユーザ証明書の失効申請が完了すると、そのユーザ証明書が必要なFirstPass対応サイトを表示できなくなります。
- 失効が完了した後にFirstPassを利用する場合は、再度ユーザ証明書の発行申請とダウンロードをしてください。

ユーザ証明書を使ってサイトに接続する

① サイト画面 (P.148) ▶ ユーザ証明書の送信を確認 ▶ 「YES」 ▶ PIN2コードを入力

おしらせ

- FirstPass対応サイトに接続した際のポケット通信料はバケ・ホーダイまたはバケ・ホーダイフルに含まれます。
- フルブラウザでもFirstPassをご利用できます。ただし、フルブラウザでFirstPass対応サイトに接続する際のポケット通信料は、バケ・ホーダイまたはバケ・ホーダイフルの対象外となります。
- ユーザ証明書がない状態でFirstPass対応サイトに接続した場合や、ユーザ証明書の有効期限が切れている場合、そのことを通知するメッセージが表示されます。接続を継続する場合は「YES」を選択すると続けてページを表示できる場合がありますが、お客様の個人情報(クレジットカード番号、連絡先など)を安全に送信できない可能性がありますのでご注意ください。接続を切断する場合は「NO」を選択し、FirstPassセンターからユーザ証明書をダウンロードした後、再度接続してください。

■ FirstPassご利用にあたって

- FirstPassとはドコモの電子認証サービスです。FirstPassを利用することにより、サイト側がFOMA端末側を認証するクライアント認証が可能となります。
- FirstPassはFOMA 端末からのインターネット通信と、FOMA 端末をパソコンに接続した状態でのインターネット通信でお使いいただくことが可能です。パソコンでご利用いただくためには、付属のFOMA N705i用CD-ROMに収録されているFirstPass PCソフトが必要です。詳しくはCD-ROM内の「FirstPassPCSoft」フォルダ内の「FirstPass-Manual」(PDF形式)をご覧ください。「FirstPassManual」(PDF形式)をご覧ください。お使いのパソコンにインストールされていない場合は、付属のCD-ROM内のAdobe® Reader®をインストールしてご覧ください。ご使用方法などの詳細につきましては、「Adobe Reader ヘルプ」を参照願います。
- ユーザ証明書の発行申請をする際は、FirstPassについて画面に表示される「ご利用規則」をよくお読みになり、ご同意の上、申請してください。
- ユーザ証明書のご利用にはPIN2コード (P.110)の入力が必要です。PIN2コード入力後になされたすべての行為がお客様によるものとみなされますので、FOMAカードまたはPIN2コードが他人に使用されないよう十分ご注意ください。
- FOMAカードの紛失、盗難にあった場合は、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」でユーザ証明書の失効を行うことができます。
- FirstPass対応サイトによって提供されるサイトや情報については、ドコモは、何らの義務もないものとし、一切の責任を負いません。お客様とFirstPass対応サイトとの間で解決をお願いいたします。
- FirstPassおよびSSLのご利用にあたり、ドコモおよび認証会社は安全性などに関し保証を行うものではありませんので、お客様ご自身の判断と責任においてご利用ください。

証明書発行接続先を変更する

※ 通常は設定を変更する必要はありません。

ユーザ証明書をダウンロードするときの接続先の設定をします。

- 1 **MENU** ▶ **「SETTINGS」** ▶ **「アプリケーション通信設定」** ▶ **「証明書センター接続設定」**
- 2 **「<未登録>」**を反転▶ **「編集」** ▶ **端末暗証番号を入力** ▶ **以下の項目から選択**

初期画面URL……接続先の初期画面のURLを設定します。半角100文字まで入力できます。

接続先番号……接続先番号を設定します。半角99文字まで入力できます。

- 3 **それぞれの項目を設定**▶ **「完了」**

おしらせ

- 登録した「ユーザ指定接続先」を変更するときは、登録と同じ操作で変更します。
- 登録した「ユーザ指定接続先」を削除するときは、機能メニューから「削除」を選択します。

i モーションとは

i モーションは、映像や音声、音楽のデータです。i モーション対応サイトからFOMA端末に取得します。また、i モーションを着信音に設定することもできます。着i モーション→P.90

● i モーションのタイプ

i モーションには、大きく分けて以下の2つのタイプがあります。取得した i モーションがどのタイプであるかは、サイトやデータにより異なります。

種類		説明
タイプ	再生の種類	
標準タイプ (保存可*) (最大10M バイトまで)	データ取得後に再生	i モーションのデータをすべて取得してから再生します。
	データ取得中に再生	i モーションのデータを取得しながら再生します。
ストリーミングタイプ (保存不可) (最大10M バイトまで)	データ取得中に再生	i モーションのデータを取得しながら再生します。再生し終わったデータは破棄されるので、繰り返し再生したり、FOMA端末に保存することはできません。

※：i モーションによっては、保存できない場合があります。

サイトから i モーションを取得する

(i モーション取得)

1 サイト画面 (P.148) ▶ i モーションを選択

データの取得が完了すると、「データ取得完了画面」が表示されます。

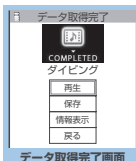
■ 取得を中止する場合

▶ [CLR]

2 「再生」

取得した i モーションを再生します。

「ミュージックプレイヤー再生画面の操作について」
→P.303



データ取得完了画面

機能メニュー▶P.167

おしらせ

- 接続するサイトや i モーションによっては、取得またはデータ取得中の再生ができないことがあります。
- 標準タイプの場合は、データ取得中の再生を途中で停止しても、データの取得自体は継続されます。
- i モーションには再生制限が設定されているものがあります。再生回数、再生期間、再生期限のいずれかに制限がある i モーションは、タイトルの先頭に「🕒」が表示されます。再生できる期間が制限されている i モーションは、期間前や期間後には再生できません。また、長い期間電池パックを外している、FOMA端末で保持している日付時刻情報がリセットされることがあります。その場合、再生期間や再生期限が決められている i モーションについては、再生することができません。
- 取得した i モーションによっては、正しく再生できないことがあります。
- 電波状況により、データ取得中の再生が途中で止まったり、画像が乱れたりする可能性があります。

機能 データ取得完了画面 (P.166)

画面メモ保存……データ取得完了画面を画面メモに保存します。→P.156

証明書表示……ページがSSL対応の場合にSSL証明書の内容を表示します。

お知らせ

- i モーションは、データ取得完了画面を「画面メモ」として保存し、画面メモから再生することもできます。ただし、以下の i モーションのデータ取得完了画面は「画面メモ」に保存することができません。
 - 再生制限が設定されている i モーション
 - ストリーミングタイプの i モーション
 - データが不完全な i モーション

i モーションを保存する

データ取得完了画面で「保存」を選択できる i モーションは、FOMA 端末に保存し、着信音や待受画面に設定できます。

- i モーションによっては、取得したデータを FOMA 端末に保存できない場合があります。
- i モーションはカメラでの撮影動画とあわせて最大 100 件まで保存できます。i モーションの保存可能件数は、i モーションのデータ量によって変動します。
- i モーションのフォルダについて→P.250

1 データ取得完了画面 (P.166) ▶ 「保存」▶ 「YES」

- 保存を中止する場合▶ 「NO」

保存せずにデータ取得完了画面に戻ります。

2 フォルダを選択

お知らせ

- タイトルが付いていない i モーションは一覧で「movieXXX」(XXXは数字) と表示されます。

i モーションの詳細情報を表示する

i モーションのタイトル、再生制限の有無、ファイルサイズなどの詳しい情報を確認します。

1 データ取得完了画面 (P.166) ▶ 「情報表示」

i モーション情報画面が表示されます。[Q] で画面をスクロールし、再生できる残りの回数、再生期限、再生期間制限などの情報を確認します。

i モーションを自動再生するかどうかを設定する (i モーション自動再生設定)

- 以下のときに、i モーションを自動的に再生するかどうかを設定します。
 - サイト画面から i モーションを取得したとき
 - i モーション取得完了画面の画面メモを表示したとき
- 「i モーション自動再生設定」は、標準タイプの i モーションのみ、設定が有効になります。ストリーミングタイプの i モーションは、本設定にかかわらず自動再生されます。
i モーションのタイプについて→P.166

1 i モード設定画面 (P.162) ▶ 「i モーション自動再生設定」▶ 以下の項目から選択

自動再生する (お買い上げ時) …… i モーションを取得した後、自動再生します。一部の i モーションは、データを取得しながら再生します。

自動再生しない …… i モーションを取得しても、自動再生せずに i モーション取得完了画面を表示します。

iチャンネルとは

ニュースや天気などをグラフィカルな情報としてドコモまたはIP（情報サービス提供者）がiチャンネル対応端末に配信するサービスです。

定期的に情報を受信し、最新の情報が、待受画面にテロップとして流れたり、iチャンネル対応ボタン（**ch**）を押すことでチャンネル一覧に表示されます（P.169）。さらに、チャンネル一覧でお好きなチャンネルを選択することにより、リッチな詳細情報を取得できます。

iチャンネルはお申し込みが必要な有料サービスです（お申し込みにはiモード契約が必要です）。


また、チャンネルには「ベーシックチャンネル」と「おこのみチャンネル」の2種類があり、「ベーシックチャンネル」はドコモが提供するチャンネルであり、あらかじめ登録されていますのでiチャンネルの利用開始時からすぐに利用することができます。「ベーシックチャンネル」に関しては、配信される情報の自動更新にパケット通信料はかかりません。「おこのみチャンネル」はドコモ以外のIP（情報サービス提供者）が提供するチャンネルで、お客様ご自身が好きなチャンネルを登録して利用できます。「おこのみチャンネル」に関して配信される情報の自動更新にかかるパケット通信料などは、iチャンネルのサービス利用料には含まれません。ただし、「ベーシックチャンネル」も「おこのみチャンネル」も、チャンネル一覧から詳細情報を閲覧する場合は、iチャンネルのサービス利用料とは別にパケット通信料がかかります。

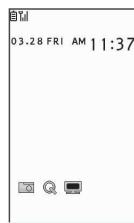
また、国際ローミング中のベーシックチャンネルに関して配信される情報の自動更新にかかるパケット通信料は、iチャンネルのサービス利用料に含まれませんのでご注意ください。

iチャンネルの詳細については『ご利用ガイドブック（iモード<FOMA>編）』をご覧ください。

● 待受画面のテロップ表示について

iチャンネルをご契約された場合、情報を受信したタイミングで待受画面に情報がテロップ表示されます。

- iチャンネル情報を受信中はが点滅します。
- 「iチャンネル設定」でテロップ表示の設定ができません。→P.169



おしらせ

- 待受画面にiモードーションやiアプリ待受画面を設定していても、テロップは表示されます。また、セルフモード設定中でもテロップは表示されます。
- FOMAカード未挿入時、公共モード（ドライブモード）設定中、省電力モード時は、テロップは表示されません。

チャンネル一覧からサイトを表示する

チャンネル一覧を表示し、iチャンネルの情報サイトにアクセスします。

チャンネル一覧には「ベーシックチャンネル」と「おこのみチャンネル」を合わせて最大15件まで表示することができます。

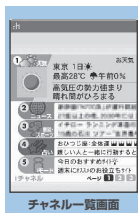
1 待受画面表示中▶[ch]

「チャンネル一覧画面」が表示されます。

■ メインメニューからの表示方法

[chキー設定] (P.311) で [ch] ボタンのショートカット機能を変更した場合、以下の方法で表示します。

▶[i]▶「iチャンネル」▶「iチャンネル一覧」



チャンネル一覧画面
機能メニュー▶P.169

2 チャンネル項目を選択

おしらせ

- ご利用の状況により、チャンネル一覧を表示したタイミングで情報を受信する場合があります。
- 情報を受信しても、着信音・パイプレータは鳴動しません。また、着信イルミネーションも点滅しません。

機能 チャンネル一覧画面 (P.169)

デスクトップ貼付▶P.103

リプレイ……チャンネル一覧画面を最初から表示します。

効果音設定……チャンネル一覧画面の効果音を鳴らすかどうか (ON/OFF) を設定します。

ウィンドウ操作

新ウィンドウで開く……「マルチウィンドウで表示する」▶P.152

ウィンドウを閉じる……表示中のウィンドウを閉じます。

ウィンドウ切替……複数のページを表示しているとき、ウィンドウを切り替えます。

クイック検索▶P.153

おしらせ

- チャンネル一覧画面で設定した「効果音設定」、
「iモード設定」の「効果音設定」に反映されます。

iチャンネルの設定を行う

(iチャンネル設定)

待受画面にiチャンネル情報をテロップ表示するかしないかを設定します。また、テロップ表示するときのスクロール速度やテロップ色を設定します。

- テロップ表示設定を「表示する」に設定した場合、待受画面にはテロップが表示され続けます。「受信時のみ表示する」に設定した場合、待受画面には新しい情報を受信したときにテロップが2回表示されます。

1 [i]▶「iチャンネル」▶以下の項目から選択

iチャンネル一覧……チャンネル一覧を表示します。

iチャンネル設定

テロップ表示設定 (お買い上げ時: 表示する)
……待受画面にチャンネル情報をテロップ表示するかしないか (表示する/受信時のみ表示する/表示しない) を設定します。

テロップ速度設定 (お買い上げ時: 標準) ……テロップ表示するときのスクロール速度を「標準/高速/低速」から選択します。

テロップカラー設定 (お買い上げ時: 本体色 amadana black/amadana white=white, ultimate orange=orange) ……テロップ色を選択します。

テロップ文字サイズ設定 (お買い上げ時: 中) ……テロップを表示するときの文字サイズを「小/中/大」から選択します。▶P.102

iチャンネル初期化……iチャンネル設定をお買い上げ時の状態に戻します。

おしらせ

- FOMAカード未挿入時やお買い上げ時(iチャンネル初期化時)、公共モード(ドライブモード)設定中の場合などは、iチャンネルの設定を変更できません。

<テロップ表示設定>

- iチャンネル解約前にiモード解約を行った場合や、iチャンネル解約後は、テロップ表示設定はそのままになりますが、テロップは自動的に表示されなくなります。
- 2in1のモードごとに設定を記憶します。

<iチャンネル初期化>

- 初期化後は、iチャンネルのテロップは表示されなくなります。情報が自動更新されるか、[ch]を押して最新の情報を受信すると、テロップも自動的に流れるようになります。

